

～よりきれいで快適な駅へ  
新嘔吐物処理材を開発!

株式会社JR東日本環境アクセスは、駅や駅ビルをご利用になるお客さまの快適性向上の一環で嘔吐物の処理材を開発しました。これは、今まで嘔吐物の処理の際におがくずを使用し清掃を行っていたところ、作業跡が汚く残ってしまうことから、JR東日本コンサルタンツ株式会社と共同で新嘔吐物処理材(アクセスクリーン)を開発したものです。また、これにより掃き集める作業労力も軽減されました。既にJR東日本東京支社管内の約80駅にて使用しています。

1 品名

アクセスクリーン(社内公募で品名を決定)

2 特徴

嘔吐物を処理した跡が目地などに残りにくい。

3 製品の成分

リサイクルされた吸収性ポリマー(紙おむつの原料と同じ)と紙などを固めた製品で、可燃ごみとして処分でき、少量であればトイレに流せる成分です。

4 おがくずとの比較(メリット)

- (1)メリット → おがくずと違って処理跡が残りにくい。
- (2)コスト → おがくずと同等の価格で準備できます。
- (3)処理スピード → 粒状でからめるので集めやすく、処理時間の短縮が図れます。

5 今後の予定

販売についてはメーカーと調整中です。  
今後も除菌効果、臭い、色等の改善に取り組みより利用しやすい製品の開発をめざします。

